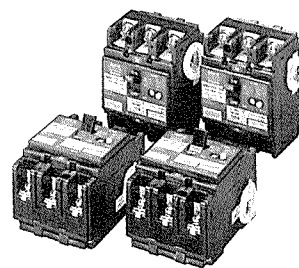
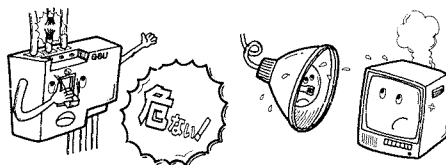


単3中性線欠相保護付漏電遮断器

- 過電圧に対して
135V以上、1
秒以内に確実に
動作し負荷機器
を保護します。

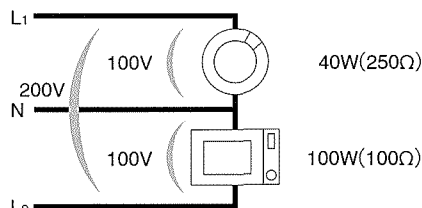
過電圧動作
135V以上
1秒以内
全器種共通仕様です。



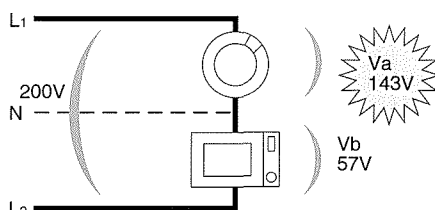
単相3線式回路において中性線が何らかの原因で欠相状態になりますと、その回路の負荷状態において電圧が不平衡になり負荷機器に過電圧が加わり負荷機器の焼損、絶縁劣化などの事故を生ずることがあります。例えば右図のように中性線欠相が起った場合100Wの負荷機器に57V、40Wの負荷機器に143Vの過電圧が加わることになります。この過電圧により負荷機器の寿命が短くなったり焼損してしまいます。

GBU(単3中性線欠相保護付漏電遮断器)は135V以上の過電圧で1秒以内に遮断しますので負荷機器を過電圧事故から確実に保護します。テンパールの住宅用分電盤は、この単3中性線欠相保護付漏電遮断器が標準組み込みです。(但し単2の分電盤は除く)また、テンパールの単3中性線欠相保護付漏電遮断器は全日本電気工事業工業組合連合会の推奨品です。

全日本電気工事業工業組合連合会 推奨品



中性線欠相



$$V_a = 200 \times \frac{250}{100 + 250} = 143V$$

$$V_b = 200 \times \frac{100}{100 + 250} = 57V$$

絶縁測定について

過電圧検出の回路構成上、絶縁測定に際し注意が必要です。遮断器に貼ってあります注意シールにもとづき絶縁測定してください。

内線規程について

- 151-1-22
住宅の回路には漏電遮断器を施設することを原則とする。
- 151-2-5
単相3線式回路に施設する漏電遮断器は中性線欠相保護機能付きのものとする。
- 151-2-6
漏電遮断器を引込開閉器と兼用させる場合は、過電流保護機能付とするのが望ましい。
- 155-1-3
配電盤及び分電盤はレンジなど火気を使用する場所の上部以外の乾燥した場所に施設しなければならない。
- 155-8
住宅用分電盤内に100Vと200Vの分岐回路が混在する場合は200V分岐回路が容易に識別できるように、その過電流遮断器の近い箇所に200Vの表示をしなければならない。
- 付録1-9
住宅用分電盤に使用する単3中性線欠相保護付き互換性形漏電遮断器の中性線端子構造は、押し2本ねじとする。